

# 厳冬北アルプス・徳沢でのテント泊

山行日 2019年1月3日(木)～6日(日)

コース 3日 9:00 柏駅=14:30 乗鞍温泉美鈴荘  
4日 6:30 美鈴荘=7:20 沢渡=8:00 中の湯-11:00 上高地-15:45 徳沢  
5日 7:45 徳沢-11:00 長堀尾根-12:00 徳沢  
6日 8:00 徳沢-10:00 上高地-12:30 中の湯=19:00 松戸

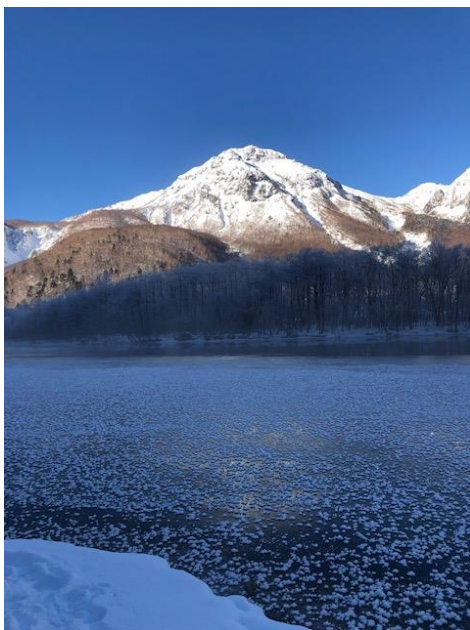
1月3日(木)

例年であれば、正月3が日は自宅でテレビ三昧の日々を過ごしていたが、今年は正月早々今年の大イベントのひとつ、厳冬期の北アルプスでのテント泊山行を計画して頂き参加した。事前に厳冬期用のシュラフを手に入れ意気揚々と乗り込む。

初日は新年会を兼ねて乗鞍温泉でマッタリ過ごす。到着後すぐに温泉に入り明るい内より乾杯が始まる。夕食はキノコ鍋に舌鼓、美味しい地酒を頂き早めの就寝。

1月4日(金)

雲ひとつない晴天の朝、6:30に宿を出発し沢渡まで移動。釜トンネル入り口までタクシーに乗車。運転手からの情報では、例年であれば年末年始で400名ほどの入山があるが、今年は年末年始の寒波の影響か100名も満たない人しか登っていないとのこと。暗い新釜トンネルの長い登りをゆっくり進み大正池に出る。雲ひとつない天気恵まれ、大正池から眺める焼岳が見事であった。



1月5日（土）

朝から小雪が舞う生憎の天気で、徳沢周辺の景色が全く見えない中ワカンを付けて蝶が岳に向かう。何とか長堀山までたどり着こうともがくも慣れないテント泊の疲れもあり、天気も優れないということで早々に下山をしてテント内でシュラフにくるまり過ごす。気温は氷点下15度。

1月6日（日）

朝一番より絶品のお雑煮を頂いた後、撤収準備を始める。前夜の積雪が20cmほどあり寒空の中テントを収納するがロープ等凍っておりなかなか作業が捗らない。すべてをザックに仕舞い込み上高地に向け8:00に出発。天気は一昨日の晴天には劣るが、昨日の吹雪に比べると行動しやすい状況。新雪を踏みながら、途中吹き溜まり等で足を取られ往生しながら移動。上高地付近ではスノーシューの団体、焼岳？登山者等、流石表銀座の名勝上高地と感じた。梓川沿いの大正池ホテルを経由してタクシーの待つ新釜トンネル出口に到着。途中立ち寄り湯に入り疲れを癒し帰途につく。同行頂いたリーダー丸山典さん、尾瀬さんに心より感謝申し上げたい。



以上